2022-2023 年度委員会活動計画

<table>
<tr><th>委員会</th><th>担当副委員長</th><th>事　業　計　画　目　標</th></tr>
<tr><td>ＳＡＡ
丹野　亮</td><td>拝郷　淳弘</td><td>・新入会員が打ち解けやすいような明るい例会進行を心掛け、出席率向上とニコニコほかドネーションをお出し頂きやすい雰囲気作りを目指します。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">クラブ運営常任委員会
山室　匡史</td><td>親睦活動
並木　寛治</td><td>【毎月行事】
・誕生記念、結婚記念、入会記念の披露とお祝いを実施する。
【年間行事】
・できるだけ多くの会員が参加できるような行事を企画し、会員相互の親睦と併せて、家族も楽しめる行事を行う。特に、入会３年未満の会員には全ての行事にご参加いただくように努める。
・夏秋の親睦行事　・・　BBQ もしくは紅葉狩り
・冬の親睦行事　・・・　忘年家族例会
・春の親睦行事　・・・　観桜会
・その他の行事　・・・　新入会員歓迎会（随時）</td></tr>
<tr><td>プログラム
齋藤　良輔</td><td>【委員会例会】
・委員会テーマの共有と活動促進のため、委員会例会とする。
【地区大会準備】
・原則として第４週目の例会に地区大会準備の進捗の報告と協議の場にする。
【卓話】
・市長、警察署長、消防署長などの公共関係者の外部卓話を行う。
・外部卓話の依頼（地区の卓話銀行の活用も検討する）
・各委員会の活動報告
（国際大会、海外クラブ訪問、ＩＡＣ、いのちキラキラ食栽活動等）
・できるだけ多くの会員が卓話を行うように構成する。</td></tr>
<tr><td>会報・広報
松下　浩章</td><td>・週報は引き続きメール配信(希望者にはペーパーで配布)
・クラブの活動を広報するため、委員会活動やイベント、例会風景などをＨＰにアップする。
・マイロータリーの登録率目標 85%</td></tr>
<tr><td colspan="2">予算：1,050,000 円</td></tr>
<tr><td rowspan="3">クラブ組織常任委員会
大木　城司</td><td>会員増強
西田　直弘</td><td rowspan="2">・今年度の増強計画は、現在の会員数から純増５名を目標とする。
・魅力あるクラブ作りこそが、会員拡大、増強の最大の要であることを認識し、会員全員が増強に取り組む意識を高める。
・入会希望者への迅速な対応
・退会者防止の強化
・幅広い職種への拡大（年齢、職種を問わない）
・女性会員の増加
１．会員増強会議（年３回目標）
理事及び各委員会１名以上の出席要請
会員全員の増強に対する意識を高める。
２．二人三脚例会開催（外部卓話）食事代 2,000 円×15 名=30,000 円
３．入会向け資料配布（事務局に有る在庫を使用）</td></tr>
<tr><td>選考・分類
白石　純一</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">予算：100,000 円</td></tr>
</table>

2022-2023 年度委員会活動計画

<table>
<tr><th>委員会</th><th>担当副委員長</th><th>事　業　計　画　目　標</th></tr>
<tr><td rowspan="4">クラブ研修常任委員会
松尾　浩</td><td>R情報・雑誌
赤羽　　卓</td><td>・「ロータリーの友」を毎月第３例会の時に推薦記事を紹介する。
・ロータリーの歴史観やロータリー活動に対して認識を再発見できる情報を会員に提供できるようにする。</td></tr>
<tr><td>研　　修
羽根田茂子</td><td>・3～4 ヶ月に１度、情報集会を開催してクラブの取り組む課題や会員が共有すべき情報を提供して自由討論して活気のあるクラブ運営に役立つものにする。
・炉辺会合を年 2～3 回を開催して新会員との交流、会員間の親睦、情報交換を自由討論していく場として活動できるようにする。
・新入会員のオリエンテーションでロータリーの目的、会員の義務、ロータリアンしての心構えなど重要な事項を新入会員に対して説明していく。
・会員に対してロータリー情報、RI、地区の提唱する事項を会員間で情報共有できるように努める。</td></tr>
<tr><td>規　　定
羽根田茂子</td><td>・国際ロータリーの規定・規約の変更事項が行われた時には速やかに会員に情報提供していく。</td></tr>
<tr><td colspan="2">予算：200,000 円</td></tr>
<tr><td rowspan="3">職業奉仕常任委員会
藤田　貴子</td><td>内
浦中　郁文</td><td rowspan="2">1．　創業記念月の御祝い（毎月）
2．　職場見学又は外部卓話
3．　優良従業員表彰</td></tr>
<tr><td>外
光本　智輝</td></tr>
<tr><td colspan="2">予算：300,000 円</td></tr>
<tr><td rowspan="2">社会奉仕常任委員会
西本　恵美子</td><td>教　　育
中西美代子</td><td rowspan="2">1．　いのちキラキラ食栽活動
高槻市立幼稚園に於いて園児と保護者が一緒に野菜作りを体験する。土づくり、種や苗を植え、日々の水やりや手入れ、日々観察し記録し、収穫し、食する。野菜と共に園児も成長する事を楽しみ、時には苦労を体験する事によって、世界的な社会問題であるフードロスや食糧不足などに対応できる人材を育成する一助とする。
2．　クリーンハイク参加
高槻市主催のクリーンハイクに参加する。高槻市在住の方々と協力して、市内を清掃しながらハイキングを行うことで、もっと高槻ＲＣを知って頂くと同時に、世界的な社会問題であるゴミの削減に関心を持って頂くよう推進する。また水分補給の為のマイボトルを持参してペットボトルゴミを出さないアピールもする。
3．　献血活動
献血に協力したり、献血への協力を呼びかけることで、献血活動を促進する。更に献血に協力することで、人が人の命を救うことができるということの重みを再認識し、戦争のない世界、平和な世界を目指す一助とする。またインターアクトにも協力を呼びかける。前回の献血活動では、95 人もの献血者があり、これは大阪府の献血車中１位の人数であり、今回は 100 人をめざす。
4．　高槻シティハーフマラソン支援
ポイントスタッフとして、コース上の警備および負傷者の救護および清掃活動の支援をすることで、スポーツで競い合うことを推進し、戦争のない世界、平和な世界を目指す一助とする。インターアクトにも協力を呼びかける。</td></tr>
<tr><td>環　　境
飯田　哲久</td></tr>
</table>

2022-2023 年度委員会活動計画

<table>
<tr><th>委員会</th><th>担当副委員長</th><th>事　業　計　画　目　標</th></tr>
<tr><td rowspan="3">社会奉仕常任委員
西本　恵美子</td><td>教　　育
中西美代子</td><td rowspan="2">以上 1～4 の活動により、世界中で当たり前になりつつある取り組みである SDGs（サスティナブル・デベロップメント・ゴール）（持続可能な開発目標）を更に推進し、近年 RI が推奨する DEI(ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン）（多様性･公平性・包括性)を重視することで、更に SDGs の取り組みを充実させる。</td></tr>
<tr><td>環　　境
飯田　哲久</td></tr>
<tr><td colspan="2">予算：300,000 円</td></tr>
<tr><td rowspan="4">国際奉仕常任委員会
小阪　大輔</td><td>国際交流
長井　正樹</td><td>・友好クラブ、ブキビンタン RC との交流の維持。105,500 円
・アンコールＲＣの GG 活動への共同提唱。200,000 円
・国際大会（オーストラリア・メルボルン）への参加要請。100,000 円</td></tr>
<tr><td>Ｒ財団
川面　智義</td><td>・R 財団への理解を即す：１人あたり年次基金へ＄150 以上、恒久基金へ＄30 以上、ポリオプラス基金へ＄50 以上の寄付を呼びかける。</td></tr>
<tr><td>米山奨学
内本　　繁</td><td>・米山記念奨学会の活動を PR して、1 人あたり 30,000 円以上の寄付を呼びかける。</td></tr>
<tr><td colspan="2">予算：405,500 円</td></tr>
<tr><td>青少年奉仕常任委員会
篠原　光子</td><td>インターアクト
江澤　　由</td><td>1．学校・地区と連携を図り、大阪医科薬科大学付属高槻中学校・高等学校インターアクトクラブを支援サポートする。
特に地区が主催する行事に当委員会メンバーが参加すると共に、インターアクトクラブの例会や活動にロータリーメンバーの参加を促し、必要に応じて適宜アドバイスを行うなどして、活動がスムーズに運営されるように努める。
（1）地区インターアクトクラブの主な年間行事予定
2022.7　国内研修オリエンテーション
2022.7　地区・スポンサークラブ・IAC・IAC 顧問による合同会議
2022.8　国内研修
2022.8　地区・スポンサークラブ・IAC・IAC 顧問による合同会議
2022.8　クラブ青少年奉仕委員会合同委員会会議
2022.12　年次大会
2022.12　地区・スポンサークラブ・IAC・IAC 顧問による合同会議
2022.3　地区・スポンサークラブ・IAC・IAC 顧問による合同会議
2023.3　活動報告書「スクラム」発行
2023.6　新入生歓迎会
（2）大阪医科薬科大学付属高槻中学・高等学校インターアクトクラブの例会
毎週木曜日　15:30~16:30 に年数回出席する。
（3）当クラブの社会奉仕事業の活動内容に応じて、インターアクトクラブが参加して活動できるように配慮する。
2．大阪医科薬科大学付属高槻中学・高等学校インターアクトクラブが行う事業において、協力出来ることなどがあれば適宜参加協力する。
3．従来通り関西大学・大阪医科薬科大学医工薬連環科学教育研究機構の小・中学校の「自由研究コンテスト」への支援をする。</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">予算：550,000 円</td></tr>
</table>